

第3次直方市環境基本計画（案） パブリックコメント結果及び対応一覧

第3次直方市環境基本計画（案）について、パブリックコメントにより提出された市民の意見の概要と意見への市の対応を、次のとおり取りまとめました。

No	ページ	項目（該当箇所）	パブリックコメント意見の概要	対応	市の対応
1	P30	第5章 環境基本施策  環境目標Ⅱ  行動方針3:快適きれいなまちづくりの推進	<p>直方市では家庭の壊れかかった危険なブロック塀などは補助金を出し、ここ何年かは壊されてきたが、これと同様に危険であったり壊れかけている柵や塀を、道路にはみ出している樹木などを取り除き、変わりに生垣や花壇にするときに工事費の一部として奨励金を出すようにし、市に緑を増やすことはできないか。</p> <p>メリット                      1. CO2を酸素に変える。                      2. 美しい花や刈り込みを見られ美化につながる。                      3. 道路が安全になる。</p> <p>そのために、                      1. 植樹の時、大木にならない木を選ぶ。                      2. 樹木の剪定ごみを極力少なくするために花壇の幅を狭くする。                      3. ゴミを堆肥や腐葉土にする道具や施設をつくる。                      4. 市民周知の一つの方法として公用車に奨励金の案内を描く。</p> <p>この取り組みを他市町村、日本、世界へひろげてゆく。</p>	原案どおり	<p>〈P30 第5章 環境基本施策 環境目標Ⅱ：健康で快適な生活の基盤 行動方針3 快適きれいなまちづくりの推進〉では、取り組みの方向性として「①市内美化・緑化活動の推進」としています。                      この考え方に基づきどのような取り組みを行っていくかについては、令和6年度に予定している「第3次直方市環境保全行動計画」の改訂作業の中で議論していくこととなります。いただいたご意見につきましてはその際の参考とさせていただきます。</p>
2	P30	第5章 環境基本施策  環境目標Ⅱ  行動方針3:快適きれいなまちづくりの推進	<p>直方市新入から北九州に続く堤防道路沿いにコンビニの袋や家庭ごみのようなものが捨てられている。市内中心部はきれいでごみを見かけることは少なく、見つけたらひろうよう心掛けている。ごみ拾いをしている方々もたくさん見かける。                      自然と花の街直方になるには自然な感じの堤防沿いには特に気を付けてほしい。車を降りて拾うことができにくい場所なので、市に手伝ってほしいところ。バイパス出口にも多くのゴミがあり直方にきてさいしょに目につきやすい場所なのできれいになると嬉しい気持ちになる。                      おしゃれな目を引く看板の設置も大切と思う。環境の面からも、幼いころからの教育に力を入れていくことが大切。ゴミは自然界に必要ではないもの。市民が自然を好きになり、花を好きになり、ゴミに関心をもって自然豊かな街になれば良いと思う。</p>	原案どおり	<p>〈P30 第5章 環境基本施策 環境目標Ⅱ：健康で快適な生活の基盤 行動方針3:快適きれいなまちづくりの推進〉でお示ししておりますとおり、不法投棄は景観や水質などの生活環境の悪化につながります。                      いただいたご意見のように市民の皆様からの情報提供や見回り、監視を強化するとともに、看板の設置など不法投棄しにくい環境づくりを行います。                      また、現在行っている幼稚園、保育園や小学校の環境学習や市民向けの出前講座など、〈P42・43 環境目標Ⅳ：自律・協働・つながりの基盤 行動方針1:学ぶ場・機会の創出 行動方針2:活動主体の多様化の促進〉でお示ししている行動を今後も実施します。                      具体的にどのような取り組みを行っていくかについては、令和6年度に予定している「第3次直方市環境保全行動計画」の改訂作業の中で議論していくこととなりますが、いただいたご意見につきましてはその際の参考とさせていただきます。</p>